

競技上の注意事項

1. 招集について

- 1) 密を避けるため、招集所への集合時間を競技の10分前とし、それ以外の選手は、招集所付近も含め待機を禁止する。招集所へ入ることのできる選手は、ADカードに記載された該当レースに出場する選手のみとなります。棄権の場合は、レース開始予定時刻の30分前までに棄権届出用紙に必要事項を記載の上、招集に届けること。リレーオーダーの提出は、レース開始予定時刻の1時間前までにリレーオーダー用紙に必要事項を記載の上、招集に届けること。なお、各所定の用紙は受付にてお受け取りください。
- 2) 招集所でビニール袋を受け取り、脱いだ衣類等をすべてビニール袋に入れ、自レーンのカゴにおくこと。

2. スタートについて

- 1) スタートは1回のみとし、やり直しは行わない。
- 2) 聴覚障がい選手のスタート合図は、笛や発声による音声での合図の部分については、出発合図員の動作により表現するので、出発合図員に注目すること。(手話通訳はつかない。)

3. ゴールについて

- 1) 全選手が泳ぎ終わるまで自分のレーンで待機すること。待機した選手は、全選手が泳ぎ終わった後、審判長の2回のショートホイッスル後、0～4レーンの選手は原則として1レーン側のプールサイドから、5～9レーンの選手は原則として9レーン側のプールサイドから退水すること。
- 2) 聴覚障がいの選手は、役員の退水合図があるまで自分のレーンで待機すること。退水の合図後、0～4レーンの選手は原則として1レーン側のプールサイドから、5～9レーンの選手原則として9レーン側のプールサイドから退水すること。

4. 表彰について

- 1) 決勝のレース終了後、カテゴリーごとに3位入賞者までにメダルを授与します。ただし、競技者が3名の場合はメダルは1位・2位、競技者が2名の場合はメダルは1位のみ、競技者が1名の場合はメダルは1位に授与します。表彰式を行わないので該当選手は、受付にてメダルを受け取ること。(メダルの郵送は行わないので各自留意すること。)
- 2) 完泳した選手は記録証を受付で受け取ること。(記録証の郵送は行わないので各自留意すること。)
- 3) 連盟推薦で出場した選手にはメダルは授与されず、記録証のみ授与する。
- 4) 記録速報の掲示 ・ 記録速報の掲示は原則行わない。
日本知的障害者水泳連盟 のホームページ (「リザルト&ランキング」⇒2023年度リザルト) に随時アップロードする。

5. 前日練習会について

○7月1日(前日練習) 受付 12:30～
練習 13:00～16:00(最終退館 16:30)

6. アンチ・ドーピング、水着・所属表示等についてプログラム及び、日本水泳連盟のHP参照

7. 国際登録選手と記録の公認

IPC のライセンスプログラムに基づき、WPS ライセンス登録をした選手は、WPS へ記録を報告する。

8. その他

- 本大会では、表彰式は行わない。
- 会場における事故等については、応急処置のみとし、その他の責任は負わない。
- 観客席での水分補給以外の飲食は、禁止する。
- 室温は 25 度～27 度位、水温は 28 度位とする。
- 大会終了後、引き取りがなかった記録証については主催者で処分するので、必ず持ち帰ること。
- 忘れ物については、各日全競技終了後に処分する。
- 感染症拡大の防止のために大会の日程を変更、または中止する可能性があるので、各選手は主催者のホームページ等を随時確認すること。